

はじめよう！エコドライブ

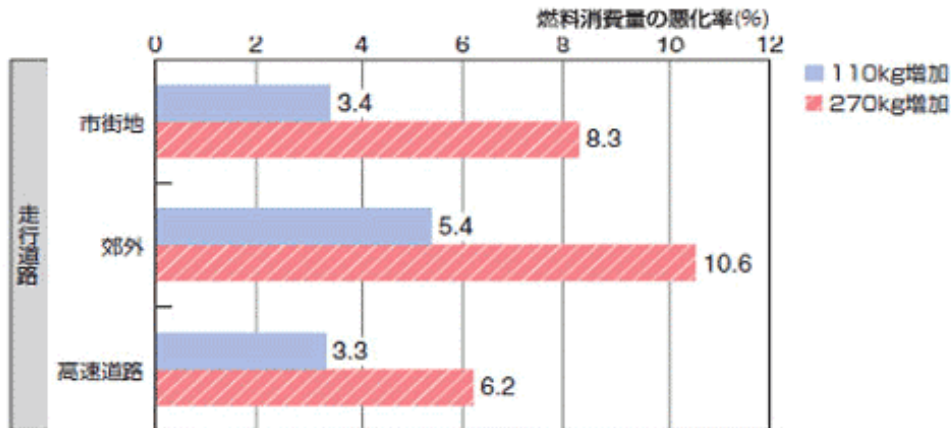
エコドライブのススメ ⑧

不要な荷物は積まずに走行

荷物をたくさん積むと、車の重量が増えて燃費悪化！

どのような環境で走っても、荷物の重さが増えるほど燃料消費が悪化します。市街地を想定した場合、約100 kgの重量増加で、約3.4%燃料消費率(cc/km)が悪化します。実際の走行では、増加した荷物の重量分に加え、車が重たくなることによってアクセルを踏み込みがちになることも影響しています。

実験室での走行実験



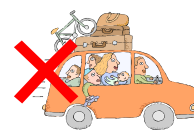
注) 2000ccセダンを用い実験室にて測定
自動車燃費影響要因調査報告書より

ゴルフバッグやレジャー用品、今必要ないものを車に乗せたまま走行していませんか。必要ない荷物は、車から下ろしましょう。また、遠出をしないならガソリン満タンもNG！ガソリンにも重さがあります。



マメ知識 ～荷物が食うガソリンの量は？～

約30 kgの荷物を積みっぱなしにすると、1か月で1,000 km 走行したとして1リットル近くのガソリンを余分に消費することになります。特に、排気量が小さい車や車両重量が軽い車ほど、重量の増減による影響を受けやすくなります。



出典: 財団法人 省エネルギーセンター (ReCoo), 社団法人 日本自動車連盟 (JAF) Web サイト